

2024年度 経済学部 学生プロジェクト成果・途中経過報告会スケジュール表

以下のとおり実施しますので、各プロジェクトの責任者は必ず出席してください。都合がつかなければ、他のメンバーが出席するようにしてください。無断欠席の場合は、補助の執行を留保しますのでご注意ください。

開催日 : 2025年1月18日(土)

集合時間 : 12時(時間厳守)

集合場所 : 良心館305教室(RY305)

	RY318(大野)	RY319(笠井)	RY320(法雲)	RY321(四谷)
12:20	大学での学びを社会で活かすためのアピール力の獲得 No.10<大野・迫田>	日本酒産業の現状と課題～新たな成長戦略とは～ No.4<長澤・古賀>	海外のICT産業とICTサービスの実態に関する現地調査 No.22<宮崎・高井>	琉球泡盛の経営戦略に関する調査 No.7<西岡・谷村>
12:40	プロジェクト en2 No.11<迫田・大野>	高知県の公共交通機関「とさでん交通」の経営再建策の検証と提案 No.5<長澤・古賀>	ICT先進地域におけるICTの利活用およびAI関連産業の国際比較研究 No.23<宮崎・高井>	温泉街の活性化によるまちづくり No.8<西岡・谷村>
13:00	プロジェクト practice2 No.12<迫田・大野>	経済政策の視点から考える地方創生 No.21<佐藤・長澤>	DX時代におけるICT戦略の国際比較調査 No.24<高井・法雲>	廃校による地域資源の再編成と地域活性化 No.9<西岡・谷村>
13:20	実践公共経済学: 京都市のオーバーツーリズムを解消しよう No.1<宮澤・八木>	体験を通じて学ぶ経営コンサルティング No.13<竹廣・北川>	急増する空き家問題の現状と空き家再生による解決策の考察 No.18<和田喜・三俣>	観光×地場産業における地域活性化 No.14<西岡・横井>
(休憩)				
13:45	実践公共経済学:京都市の出会い支援をもっとメジャーにして少子化を解決しよう!! No.3<宮澤・荒渡>	不動産有効活用についての提言 No.16<竹廣・北川>	高山市の高付加価値化と地域活性化 No.26<西岡・横井>	地方創生に動く地方銀行～現代社会で求められる地方銀行の経営戦略とは～ No.15<西岡・横井>
14:05	実践公共経済学: リノベーションで京町屋を後世に残そう! No.6<宮澤・荒渡>	企業戦略に関する調査研究とグループディスカッション No.2<新関・北川>	ホテル産業と地域活性化 No.27<西岡・谷村>	福岡市のスタートアップ支援がアジアのハブ都市としての地位確立に与える影響 No.25<西岡・横井>
14:25	実践公共経済学: 京都市営バスをもっと快適に! No.17<宮澤・荒渡>		銭湯を利用した地域活性化 No.28<西岡・谷村>	2024年度里山きゃんぱすプロジェクト No.20<岸・三俣>

* 14:45 終了予定

() は進行担当教員

○経済学部学生プロジェクトに参加していない学生の来聴も自由です。「経済学部学生プロジェクト」は、経済学部生がチームを組んで、自ら設定した課題を実現するために1年間あるいは半年間、自発的に行なわれる学習・研究活動を支援し、その成果を発表する機会を提供するために設けられた制度です。